

イソプロチオラン粉粒剤 フジワンパック	取扱メーカー： 協友アグリ*, 日農 原体メーカー： 日農
成分： イソプロチオラン〔ジチオラン系 PRTR・1種〕…36.0%	性状： 類白色細粒，微粒，粗粉及び微粉，水溶性パック入り 1 パック 75g 毒性： 普通物 消防法： ——

【品目特性】

- いもち病防除に高い効果を示すフジワンのパック型製剤。
- パック型の製剤をそのまま水田に投げ入れるだけなので省力的。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】

- 予防的に散布した場合に有効であり，葉いもち防除の使用適期は初発の7～10日前である。発生予察情報に注意して時期を失しないように早目に散布する。穂いもち防除の使用適期は出穂20日前（葉いもちの発病程度，気象条件などにより出穂10～30日前）である。なお，本剤の使用適期は稲の品種あるいは地域により前後することがあり，また，多発時の散布は効果が劣る場合があるので，使用に当っては使用時期を誤らないように病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

【薬効・薬害等の注意】

- 小包装（パック）に使用しているフィルムは水溶性のため，濡れた手や汗ばんだ手で作業したり，降雨等で破袋しないように注意する。
- 水溶性フィルムで小包装した製剤をそのまま，10 a 当り10～15個の割合で水田に均一に投げ入れる。
- 湛水状態（水深3～5cm）で投げ込み散布し，散布後少なくとも3～4日間はそのまま湛水状態を保ち，田面を露出させたり，水をきらしたりしないよう注意し，また，散布後7日間は落水，かけ流しはしない。なお，極端な漏水田での使用はさける。
- 藻や浮草，雑草が繁茂している水田では拡散が不十分となり効果の劣る可能性があるので使用をさける。

【安全対策上の注意】

- 水溶性フィルムで小包装化されているため，濡れた手で触らない。
- 水溶性フィルムが破袋した場合は，眼に対して刺激性がある。
- 魚類に影響を及ぼすので，使用时並びに使用後も注意。

【適用と使用法】

作物名	適用病害名 又は使用目的	使用量	使用時期	使用方法	本剤の 使用回数	イソプロチオランを 含む農薬の総使用回数
稲	いもち病	小包装(パック) 10～15個 (750～1125g) /10a	葉いもちに対して は初発7～10日前 穂いもちに対して は出穂10～30日 前 但し、収穫14 日前まで	水田に小包装(パック) のまま投げ 入れる。	2回以内	3回以内 (移植前は1回 以内、本田では 2回以内)
	稲こうじ病	小包装(パック) 15個 (1125g) /10a	出穂10～30日前 但し、 収穫14日 前まで			
	登熟歩合向上		出穂10～20日前 但し、 収穫14日 前まで			
	高温登熟下における白未熟粒の発生軽減					